

登録コード	A3594330	開講年度	2026			
授業科目	専攻研究				担当教員	竹田 謙一
英文授業名	Thesis Research					
単位数	2	講義期間	後期（随時）	曜日・時限	集中・不定期	対象学生
講義室			授業形態	演習	遠隔授業科目	備考
信大コンピテンシー	該当					
(1)授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素				【授業の達成目標】	
	2 0 2 2 Aカリ, 2 0 2 1 Aカリ, 2 0 2 0 Aカリ, 2 0 1 9 Aカリ					
	【2022年度以前加付対象】専門的な知識や研究能力を修得している				専門的な知識や研究能力を修得している	
	【2022年度以前加付対象】地球的な広い国際的視野と同時に現実的な地域の視点に立って問題をとらえ解決する能力を修得している				地球的な広い国際的視野と同時に現実的な地域の視点に立って問題をとらえ解決する能力を修得している	
	2 0 2 6 A3 編（24A）, 2 0 2 5 A3 編（23A）, 2 0 2 4 Aカリ, 2 0 2 3 Aカリ					
	【2024年度以前加付対象】専門的知識や研究能力を基礎としての確かな情報を収集・理解し、発信できる能力を修得している。				専門的知識や研究能力を基礎としての確かな情報を収集・理解し、発信できる能力を修得している。	
	【2024年度以前加付対象】地球的な広い国際的視野と同時に現実的な地域の視点に立って様々な課題をとらえ、解決する能力を修得している。				地球的な広い国際的視野と同時に現実的な地域の視点に立って様々な課題をとらえ、解決する能力を修得している。	
(2)授業で学べる「テーマ」	その他					
(3)全学横断特別教育プログラム						
(4)授業の概要	毎週1回（約2時間）、ゼミ形式で行います。 専攻生は、自身の専攻研究に関連した学術文献の紹介、研究計画、経過報告、研究まとめについて発表し、研究室員全員で議論します。 座学以外にも、現場対応型の思考力、探求能力を養うため、実際の畜産生産現場や動物園などの飼育現場への見学もあるので、積極的に参加してください。 就職の際、現場での問題探求能力が問われます。本演習で、そのセンスを身に付けてください。					
(5)授業計画	1．文献収集法 学術雑誌，インターネットを活用した文献の集め方 2．研究の進め方 実験計画の立て方，仮説の設定方法 3．研究計画の作成 各自の研究計画の発表と質疑 4～8． 文献紹介 各自の研究テーマに関連した学術論文の紹介 9．研究の中間報告 専攻研究で進めている実験，調査結果の途中経過の発表と質疑 10～15． 文献紹介 各自の研究テーマに関連した学術論文の紹介 16．研究まとめ 研究成果について，発表と質疑					
(6)自主学習の指針	人を説得させるためには、自分自身が十分な知識を持っておく必要があります。専攻研究（A1444）で示した参考書をよく読み、レベル向上に努めてください。					
(7)成績評価の基準	発表方法、論理的な説明、質疑応答の態度等を総合的に判断し、そこで見出された改善点の多少に応じて、『卓越している』/『かなり上にある』/『やや上にある』/『その水準にある』と評価します。					
(8)事前事後学習の内容	自主学習の指針で示したように、自分の研究内容を他人に理解してもらうためには、どのような手法が必要なのか、また、どのように論理的に説明すればよいのか、事前に勉強してください。ゼミではゼミ生から多くの質問がありますので、その質問に対して真摯に受け答えし、なかなか理解してもらえなかった内容について、何がいけなかったのか、反省し、次の機会に備えてください。					
(9)テストやレポートの予定	テストやレポートは課しませんが、毎回の発表時にはレジュメを作成してもらいます。レジュメをゼミに参加している全ての人が理解できるよう心がけて作成してください。					
(10)成績評価の方法	積極性（80点），理解度（20点）により，総合的に評価します。90点以上を「秀」，80-89点を「優」，70-79点を「良」，60-69点を「可」，59点以下を「不可」とします。					
(11)質問、相談への対応および連絡先	研究室在室中は、常に対応します。 竹田謙一（0265-77-1427，ktakeda@shinshu-u.ac.jp）					
(12)履修上の注意	積極的に質疑し，自分の意見を明確に，論理的に発表しましょう。 大学院修士課程進学予定者は，大学院入学前に開催される関連学会（日本畜産学会，日本草地学会，応用動物行動学会など）で研究成果を発表してもらいます。					
【教科書】	Applied Animal Behaviour Science (Elsevier)					
【参考書】	家畜行動図説（佐藤ら，朝倉書店），行動研究入門（マーチン＆ベイトソン，東海大出版会），家畜行動学（三村編，養賢堂），家畜の管理（野附・山本編，文永堂）のうち，2つは購入し，熟読するよう努めて下さい。					